

主な農林業施策

③市民と築く農林業 ～市民と農家のパートナーシップ～

2

1 市民と農林業のふれあいの促進

農林業体験などのイベントを通じ市民との交流を進めています。



アユの釣り初心者教室

水とその資源保全の重要性を広く啓発するとともに、釣り人口の増加による地域の活性化を図るために毎年夏に開催しています。



宇津峠公園

上桂川の清流を生かし、オートキャンプ場やコテージなどの施設も充実し、レジャーの場として人気を博しています。



山村都市交流の森（左：雪遊びフェスタ、右：もくじゅの木工教室）



ふるさと森都市フェスティバル
北部山間地域の活性化を図るために毎年夏に「山村都市交流の森」で開催しています。



京北森林公園のきのこ狩り
きのこ狩りや山菜摘みなど豊かな自然が満喫できるイベントを開催しています。



花と緑の市民フェア

市内の花き振興を目的に、毎年春に京都市花き振興協会とともに開催しています。



京の農林秋まつり

市の農林畜産物の即売、体験、啓発イベントとして毎年11月初旬に開催しています。



天空の市民農園 市内を一望できる景色を楽しみながら、市民が農家になって土に親しむ市民農園です。



大宅農藝ひろば

クラブハウスを備えた市民農園（下の写真奥）。交流イベントも毎年開催されています。



勧修寺観光農園
ブドウやいちご狩り、いも掘りなどが気軽に楽しめる場所として定着しています。

2 地域住民と農林家の相互理解

農地・水・環境保全向上対策

農家と自治会・学校等が共同で農業用水路の清掃作業にあたるなど、地域資源や環境を守る取組の輪が広がっています。



地域にある竹材を使い、地元の高校生とともに花壇づくり（深草地域）
清掃活動に加えて農道沿いに竹を使った不法投棄防止柵も設置し、荒れた竹林の再生とともに、美しい景観が復活しました。



農業用ため池の「水抜き」生き物調査（大原野地域）
外来魚駆除による本来の生態系への回復とともに、底泥への酸素供給（冬期池干し）は水質改善に効果があります。



遊休農地を開墾し、観光梅園として再生し有効活用（大原地域）
遊休農地の解消、地域の景観保全、梅加工品の特産化などの効果が期待されます。



朝市

生産者と消費者の顔の見える朝市「大原朝市」